

1 この科目の構成について

教 科	外国語	科 目	コミュニケーション英語Ⅰ	単 位	4単位
対象コース	カレッジコース	対象クラス	1年3・4・5組		
使用教科書	BIG DIPPER English CommunicationⅠ				
使用副教材	BIG DIPPER English CommunicationⅠ Workbook 新コメタンO				

2 この科目の目標・学習内容・学習方法について

学 習 目 標	—この科目を学習して何を身に付けてほしいのか—
	<p>「コミュニケーション英語」は、以前の「英語Ⅰ」「英語Ⅱ」「リーディング」を再編し、4技能を発展的にコミュニケーション力育成へと導く科目である。英語の各科目では生徒が英語に触れる機会を充実させ、授業を実際のコミュニケーションの場とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コミュニケーションに必要な単語や熟語の習得。 ・コミュニケーションに必要な英文法の習得 ・上記のものを踏まえて積極的にコミュニケーションをしようとする姿勢の涵養 ・来るべき将来のために外国の文化に興味や関心を持ち、自分たちと違う文化に柔軟に対応できる素地を作る
学 習 内 容	—この科目で学習する大まかな内容—
	<p>①高校での学習の基本は授業です。意欲的に発言をする。先生の話をよく聞く。大事なところを確実にノートに書きとる。辞書をたくさん使う。宿題をしっかりとやる。課題をきちんと提出する。これらのことを着実にこなせば、どんどん英語の力はつきます。特に、中学時代に英語が苦手だった人は、初心に帰って「授業を大切に」から再出発しましょう。</p> <p>②次の授業に備えての予習やその日に学習したことの復習は、英語学習に不可欠です。毎日机に向かい、教科書を開く。その習慣を身につけましょう。</p> <p>③定期考査の準備は、時間をかけて精一杯やりましょう。テスト対策は、学習したことを確実に身につけるための最高の機会です。しっかり準備すれば高得点に結びつきます。高得点は自信を生みます。「準備→高得点→自信」、このサイクルを手に入れましょう。</p>
学 習 方 法	—この科目を学校と家庭でどのように学習すればいいのか—
	<p>(1) 学校 「学習の基本は授業」であることを自覚し、先生の話をよく聞く。大切なところはノートの書く。辞書を積極的に活用する。宿題はしっかりとやり、提出物は期限を守って提出する。当たり前の事を当たり前にやっていたら良いのです。そしてアクティビティの場面では自ら積極的に楽しんで下さい。</p> <p>(2) 家庭 次の授業に備えてのパラチャートを利用した予習やワークブックを活用した復習、音読は毎日欠かさず行い、暗記して何も見なくても英文が言えるまで高めましょう。</p>

3 この科目の評価方法について

評 価 方 法	—何をを使って評価するのか—
	定期考査70% 授業に対する取り組み10% 課題提出10% 毎週実施の英単語テスト10%
評価における定期考査の割合	
	70%

4 この科目の評価の観点について

評 価 の 観 点	—この科目の学習内容はどのような基準で評価されるのか—
	<p>(1) 関心・意欲・態度 単元の内容に関する問いに対して自分なりの答えを発言しようとする 単元の内容に関する感想を発表したり、他の生徒の発表を聞こうとする</p> <p>(2) 思考・判断 単元の文法項目や知識を用いて、正しい文を書くことが出来る 各パートの内容を簡潔にまとめて話したり、書いたりすることが出来る</p> <p>(3) 技能・表現 単元の文法項目を用いて、正しい文を書くことが出来る 単元の内容を簡潔にまとめて話したり、書いたりすることが出来る</p> <p>(4) 知識・理解 単元の文法項目とその用法を理解している 単元の内容をについて理解している</p>

年間学習計画		—この科目でいつ・何を・どのように学ぶのか—	重視する評価の観点					
期	月	学習の項目	学習の内容		コ	表	理	知
1	4	Lesson 1 Let's Make New Friends (7時間)	【コミュニケーション】 本文を読んだ後、感想を発表したり、人の発表をしっかりと聞こうとする 【表現】 現在形/過去形/未来を表す表現/進行形を用いて、正しい文を書く 【理解】 6つの回答を正確に理解し、その上で自分自身の性格に合うベストアンサーを選ぶ 【知識・理解】 現在形・過去形、未来を表す表現、進行形の用法を理解している。		●		●	
	5	Lesson 2 When is Your Special Day? (7時間) 第1回定期考査	【コミュニケーション】 本文を読んだ後に「大人になることとはどのようなことか」を考えて自分の意見を発表したり、人の発表をしっかりと聞こうとしたりする 【表現】 文の主要素、特に目的語と補語の違いを理解し、SVCやSVOを中心とした英文を正しく書く 【知識・理解】 ①補語、目的語の用法の違いを理解している②世界の誕生日の祝い方の違いを理解する③世界の大人の定義の一端を理解する		●	●		
	6	Lesson 3 Colors of Our Beautiful Planet (10時間)	【コミュニケーション】 本文を読んで、自分の知っている我々の周りにある素晴らしいものについて自分の経験を発表したり、人の発表をしっかりと聞こうとする 【表現】 受動態を用いて、正しい英文を書く 【理解】 紀行文という文章スタイルを理解し、そこから得られるイメージを踏まえて地球の凄さに感嘆しながら、楽しんで読む 【知識・理解】 ①SVOO、SVOOCの文型の特徴を理解し、その内容をくみ取る②自然の驚異に対する人々の信仰と現在行われている自然との共生やエコツーリズムについて理解する		●			●
	7	Lesson 4 Tezuka Osamu: A Message for You (10時間) 第2回定期考査	【コミュニケーション】 本文を読んで、「生命の大切さ」について考え、自分の体験やそれについて感じたことを発表したり、人の発表を聞こうとしたりする 【表現】 準動詞の形容詞用法を用いて、正しい文を書く 【理解】 ①手塚治虫氏が生涯のテーマとし、読者に伝えようとした「生命の尊厳」を理解し、改めて生きていることの素晴らしさを理解する②手塚氏の職業観を理解し、今後の自身の進路設計の糧とする 【知識・理解】 ①不定詞の副詞用法を理解する②今も世界中で読まれる手塚作品のうちに秘められた意味を理解する			●	●	
	8	Lesson 5 Better Designs for More People (10時間)	【コミュニケーション】 本文を読んで、身の回りにおけるユニバーサルデザインのものについて発表したり、人の発表を聞こうとしたりする 【表現】 現在完了を用いて、正しい文を書く 【理解】 身の回りにおけるユニバーサルデザインの元来の意味を理解し、それを利用することで我々の生活がどのように変わっていくのかを理解する 【知識・理解】 ①原級、比較級、最上級といった比較の基本的な用法を理解する②ユニバーサルデザインの最近の傾向や「人の考え方」にも影響を与えていることを理解する		●			●
	9	第3回定期考査						
	10	Lesson 6 Champy : Japan's First Guide Dog (10時間)	【コミュニケーション】 本文を読んだ後、盲導犬にまつわる現在の状況とその改善方法を考えたり、調べたりして発表する。また人の発表を聞いてその趣旨を理解する 【表現】 過去完了形を用いて、正しい文を書く 【理解】 盲導犬の忠実と訓練士の愛情を理解し、塩谷氏が日本で初めての盲導犬を要請した経緯を理解する 【知識・理解】 ①基本的な関係代名詞の用法を理解し、英文を理解する②盲導犬に関する国内や世界の状況を知る		●		●	
11	Lesson 7 Secret of Our Brains (10時間)	【コミュニケーション】 本文の内容を補助教材を用いて掘り下げることで、脳について深く理解し、読んだ後に、自分の以前とった行動、特に誤った行動が脳科学的にはどのように解釈できるのかを考えたり、調べたりして発表する。また人の発表を聞いてその趣旨を理解する 【理解】 脳にまつわる様々なエピソードを通して、脳の中で起こっている様々な不思議なことを理解する 【知識・理解】 ①準動詞を用いた第5文型を理解する②見え方について理解し、脳の機能面での凄さを理解する。またよりよい勉強方法についての興味関心を喚起する		●		●		

年間学習計画		—この科目でいつ・何を・どのように学ぶのか—		重視する評価の観点			
期	月	学習の項目	学習の内容	コ	表	理	知
3	12	Lesson 8 The Best Christmas Present in the World (12時間) 第4回定期考査	<p>【コミュニケーション】本文を読んで、平和の尊さや人と人との心の交流の大切さについて感想を発表したり、人の発表を聞いたりする</p> <p>【表現】①完了進行形を用いて、正しい文を書く②関係代名詞whatの用法を理解し、正しい文を書く</p> <p>【理解】物語形式の文章なので、内容の流れに注意して読んでいく</p> <p>【知識・理解】①物語に多く見られる用法である分詞構文を理解する②戦争や平和について十分な見識を持ち、平和の重要性について理解する</p>	●		●	
	1	Lesson 9 History of Long-distance Races (9時間)	<p>【コミュニケーション】駅伝やマラソンといったスポーツの始まりを学習することを通して、他の日本で人気のスポーツの始まりや人気の秘密を調べて発言しようとする</p> <p>【表現】①関係副詞when / whereを用いた文の用法を理解し、正しい文を書く②強調構文とthatを用いた形式主語の文の違いを理解し、強調構文を用いて正しい文を書く。</p> <p>【理解】①駅伝やの始まりを理解し、世界への広がりを漢字ながら読んでいく②マラソンの始まりを読み取り、第1回オリンピックでのギリシア人の活躍を読んでいく</p> <p>【知識・理解】①関係代名詞と関係副詞の違いを理解する②駅伝をはじめとする日本で人気のスポーツについての知識を深める</p>	●	●		
	2	Lesson 10 Where Does Your Food Come From? (12時間) 第5回定期考査	<p>【コミュニケーション】日本の食文化とそれを支える食産業の今を学ぶことを通して世界が抱える食料や環境問題を考え、感想を発表したり、人の発表を聞いたりする。</p> <p>【表現】①仮定法過去の用法を理解し、正しい文を書く②関係副詞why / howの用法を理解し、正しい文を書く③間接疑問を用いて正しい文を書く</p> <p>【理解】フードマイルズをきっかけとして我々の食文化とそれを支える食産業から我々を取り巻く諸問題を理解する</p> <p>【知識・理解】①仮定法における解釈の基本的な部分を理解する②日本の食文化を維持するために世界規模で起こる諸問題について理解する</p>	●			●